

記者発表資料

平成28年6月24日（金）発表・提供

件名	矢板市地域おこし協力隊員の募集について		
(説明文)			
標記の件について、次のとおり募集しますのでお知らせします。			
1 矢板市地域おこし協力隊設置の概要			
矢板市の行政課題や地域の課題を解決するうえで必要な人材を確保するため、矢板市に移住し、地域資源の発掘や地域ブランドの開発・販売・PRなど、地域おこしの支援などを行う「矢板市地域おこし協力隊」を設置します。 (詳細は添付資料を参照願います。)			
2 募集人数			
スポーツツーリズム推進のための人材 2名			
中山間地域（泉地区）活性化のための人材 1名			
3 募集期間			
平成28年7月1日（金）から平成28年8月19日（金）まで			
4 隊員の委嘱及び活動開始日			
平成28年10月1日			
5 募集方法			
JOIN（一般社団法人移住・交流推進機構）のホームページへ掲載			
担当課・グループ	総合政策課 政策企画担当		
担当者名	副主幹 斎藤 厚夫		
電話番号	0287-43-1112	内線電話番号	

矢板市地域おこし協力隊設置要領

平成 28 年 6 月 24 日
総合政策課 政策企画担当

1 国の制度概要

(1) 概要

都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊」として委嘱

隊員は、一定期間地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組み

(2) 活動期間

概ね1年以上3年以下

(3) 国（総務省）の支援：特別交付税による財政支援

- ①隊員の活動経費：1人あたり400万円（報償費200万円、その他経費200万）
- ②隊員の起業に要する経費：1人あたり100万円（最終年次又は任期終了翌年度）
- ③隊員の募集に要する経費：1団体あたり200万

2 矢板市地域おこし協力隊の設置について

(1) 設置の目的（要綱第1条）

矢板市の行政課題や地域の課題を解決するうえで必要な人材を確保するため、矢板市に移住し、地域資源の発掘や地域ブランドの開発・販売・PRなど、地域おこしの支援などを行う「矢板市地域おこし協力隊」を設置する。

(2) 隊員の任務、人数及び所属（要綱第2条）

①スポーツツーリズムの推進

多彩なスポーツ資源を活用した、他市町に無い新たな観光スタイルを開発・提供

- ・スポーツツーリズム推進協議会事務局 1名（商工林業観光課）
- ・自転車を活用したまちづくり及びシティプロモーション 1名（秘書広報課）

②中山間地域（泉地区）の活性化

小さな拠点に取り組むうえで必要となる、地域課題等の調査及び地域住民の「居場所づくり」などに取り組む 1名（総合政策課）

(3) 活動場所及び居住地

- ①スポーツツーリズムの推進：矢板市内
- ②中山間地域（泉地区）の活性化：矢板市泉地区

(4) 隊員の要件（要綱第3条）

① 必須事項

- ・現在、3大都市圏をはじめとする都市地域（過疎、山村、半島等の地域に該当しない市町村）に在住しており、採用後、市内に生活拠点を移し、住民票を異動できる者
- ・普通自動車免許を受けている者
- ・PCの基本操作が出来る者

② その他、優位に評価する事項

- ・旅行会社、広告代理店、各種小売店等において、企画またはマーケティングの業務経験がある者
- ・HP制作など、ウェブデザイナーの経験がある者
- ・SNSによる情報発信を行っている者

(5) 身分及び委嘱期間（要綱第4条、第5条）

- ① 地方公務員法第3条第3項第3号に規定する非常勤の特別職
- ② 矢板市地域おこし協力隊員として、市長が委嘱する
- ③ 委嘱は年度単位、委嘱期間は最大で3年

(6) 活動条件（要綱第6条）

- ① 1週間当たりの活動日は5日（原則として平日、休日振替あり）
- ② 1日当たりの活動時間は7時間45分（活動時間帯は活動内容による）

(7) 報酬等（要綱第7条）

- ① 月額166,000円
（根拠）特別交付税による財政支援 2,000,000円／年÷12か月
- ② 各種手当はなし

(8) 福利厚生（要綱第8条、第9条、第10条） 別表1による

(9) 活動費補助（要綱第11条） 別表1による
（特別交付税による財政支援あり）※別途交付要綱で規定

(10) 活動の特例（要綱第12条）

活動日以外の日における、隊員の副業を可能とする

(11) 隊員の選考方法

- ① 1次審査：書類選考
- ② 2次審査（1次審査合格者）：面接

(12) 今後の予定 別表2による

別表1 福利厚生及び活動費補助一覧

種別	名 称	有 無	根拠等	財 源
福利厚生	各種手当等	なし	—	—
	休暇	あり	年次休暇 → 労働基準法 傷病、夏季、特別休暇 →嘱託員取扱要綱に準ずる	—
	社会保険	あり	健康保険法、厚生年金保険法、 雇用保険法	事業者負担分は 特別交付税措置
	公務災害補償	あり	栃木県総合事務組合条例	—
	庁用車 (リース)	あり	—	特別交付税措置
	パソコン (リース)	あり	—	特別交付税措置
活動費 補助	住宅借上料	あり	活動費補助金要綱	特別交付税措置
	住宅光熱水費	なし		
	活動旅費	あり		
	庁用車がソソ代	あり		
	消耗品・備品	あり		
	研修受講費	あり		
	その他 活動経費	あり		

別表2 今後のスケジュール (案)

年	月	内容
平成28年	5月26日	調整会議
	6月上～中旬	制度説明会(関係課)、活動内容協議
	6月24日	庁議
	6月末	募集要項作成、補助金交付要綱作成
	7月1日	募集開始
	8月19日	募集締切、選考基準作成
	8月下旬	選考
	9月	隊員活動準備
	10月1日	隊員委嘱、活動開始

記者発表資料

平成28年6月24日（金）発表

件名	未来づくり懇談会開催について		
(説明文)			
1 趣旨	<p>地域住民の方々と市長が直接意見交換を行い、行政の抱えている課題を理解していただくとともに、より詳細な地域単位での実状や要望を把握し、きめ細やかな行政を推進するため、実施する。</p>		
2 懇談会の概要	<p>(1) 平成28・29年度の2カ年をかけ、全行政区を対象に実施する。 (2) 意見交換は、テーマに沿った意見交換と自由意見交換を行う。テーマは市と当該区が調整のうえ決定する。 (3) 原則、行政区内住民を対象、会場は自治公民館とする。 (4) 原則、開催月は7月から3月まで、開催時間は、19:00～20:00の概ね1時間とする。</p>		
3 案内方法	<p>開催前月に該当行政区に日時・場所・意見交換テーマを記載したチラシを班回覧し、お知らせする。また、市ホームページや、広報やいたおとなカレンダーで日程をお知らせする。</p>		
4 市側出席者	<p>市側から懇談会に出席する者の範囲は、原則市長とし、副市長、教育長及び各課長などは、必要に応じて出席するものとする。</p>		
5 その他	<p>未来づくり懇談会の開催に伴い、平成28・29年度の市民懇談会は開催しない。</p>		
※提供資料の有無	有(別添のとおり)・無		
担当部・課・グループ	秘書広報課		
担当者名	室井 智恵		
電話番号	0287-43-3764	内線電話番号	209

未来づくり懇談会開催予定一覧

◇H28年度とH29年度の2カ年に全行政区で懇談会を開催します。

◇開催月は各年度の7月から3月まで、開催時間は19時から20時の概ね1時間を予定しています。

番号	地区	行政区	開催日
1	泉地区	泉	平成28年7月6日(水)
2		上 太 田	平成28年7月6日(水)
3		東 泉	平成28年7月21日(木)
4		長 井	平成28年7月27日(水)
5		寺 山	平成28年8月3日(水)
6		高 原	平成28年8月10日 (水) ※13時から開催
7		立 足	平成28年8月17日(水)
8		平 野	平成28年8月18日(木)
9		下 伊 佐 野	平成28年9月27日(火)
10		上 伊 佐 野	平成28年9月28日(水)
11		第 一 農 場	平成28年10月4日(火)
12		第 二 農 場	平成28年10月18日(火)
13		田 野 原	平成28年10月26日(水)
14		山 田	平成28年11月2日(水)
15	矢板地区	矢 板 一 区	平成28年11月8日(火)
16		矢 板 二 区	平成28年11月9日(水)
17		矢 板 三 区	平成28年11月10日(木)
18		矢 板 四 区	平成28年11月14日(月)
19		矢 板 五 区	平成28年11月15日(火)
20		矢 板 六 区	平成28年11月24日(木)
21		未 広 町	平成28年12月21日(水)
22		富 田	平成28年12月22日(木)
23		木 幡 東	平成29年1月11日(水)
24		木 幡 西	平成29年1月18日(水)
25		川 崎 反 町	平成29年1月24日(火)
26		境 林	平成29年1月26日(木)
27		館 〃 川	平成29年2月1日(水)
28		高 塩	平成29年2月2日(木)
29		倉 掛	平成29年2月7日(火)
30		合 会	平成29年2月8日(水)
31		片 俣	平成29年2月13日(月)
32		塩 田	平成29年2月21日(火)

番号	地区	行政区	開催日	
33	矢板地区	幸岡	平成29年度開催	
34		下太田	平成29年度開催	
35		荒井	平成29年度開催	
36		針生	平成29年度開催	
37		土屋	平成29年度開催	
38		中	平成29年度開催	
39		東町	平成29年度開催	
40		早川町	平成29年度開催	
41		沢	平成29年度開催	
42		豊田	平成29年度開催	
43		成田	平成29年度開催	
44		ハッピー-ハイランド`矢板	平成29年度開催	
45		片岡地区	通岡	平成29年度開催
46			前岡	平成29年度開催
47	後岡		平成29年度開催	
48	梶ヶ沢		平成29年度開催	
49	上安沢		平成29年度開催	
50	中安沢		平成29年度開催	
51	本田坪		平成29年度開催	
52	下、山根		平成29年度開催	
53	東安沢		平成29年度開催	
54	越畑		平成29年度開催	
55	東乙畑		平成29年度開催	
56	西乙畑		平成29年度開催	
57	つつじが丘		平成29年度開催	
58	白栗		平成29年度開催	
59	上大槻		平成29年度開催	
60	下大槻		平成29年度開催	
61	石関		平成29年度開催	
62	玉田		平成29年度開催	
63	山苗代		平成29年度開催	
64	片岡一区		平成29年度開催	
65	片岡南		平成29年度開催	
66	片岡二区		平成29年度開催	
67	片岡三区		平成29年度開催	
68	片岡四区		平成29年度開催	
69	Jリ-ナ矢板		平成29年度開催	

記者発表資料

平成28年6月24日（金）発表・提供

件名	矢板市職員採用試験の実施について											
<p>(説明文)</p> <p>平成29年4月1日に採用する職員採用試験の内容については、次のとおりです。</p> <p>1 区分及び定員</p> <table border="0"> <tr> <td>一般事務</td> <td>4人程度</td> <td rowspan="2">}</td> <td>A (行政)</td> <td>3人程度</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>B (建築・土木)</td> <td>1人程度</td> </tr> </table> <p>保健師 1人</p> <p>2 内容 別添のとおり</p> <p>3 実施日時 第1次試験 平成28年9月18日（日）</p> <p>4 実施場所 栃木県立矢板東高等学校、矢板公民館</p> <p>5 申込方法 別添のとおり</p> <p>6 申込先 矢板市総務課人事担当</p> <p>7 申込期間 平成28年7月13日（水）～8月15日（月）</p> <p>※提供資料の有無：<input checked="" type="checkbox"/>有（別添のとおり）・無</p>				一般事務	4人程度	}	A (行政)	3人程度			B (建築・土木)	1人程度
一般事務	4人程度	}	A (行政)	3人程度								
			B (建築・土木)	1人程度								
担当部・課・グループ	総務課人事担当											
担当者名	小野崎賢一											
電話番号	0287-43-1113（直通）	内線電話番号	223・226									

矢板市職員採用案内（平成29年4月1日採用）

矢板市は、美しい高原山にいだかれて、
 豊かな自然の恵みを日々の暮らしに
 感じることできるすばらしいまちです。
 将来にわたりこの豊かな自然を大切にしながら、
 矢板のよさを活かして、未来に夢と希望がもてる
 矢板市を築く人材を求めています。

めざす矢板市の姿

「人」いきいき
 「水・風・緑」きらきら
 「暮らし」のびのび
 つつじの郷・やいた

受付期限/ 8月15日（月）必着（郵送の場合も8月15日（月）必着）

受付時間/ 8：30～17：15

区分及び人数	受験資格 ※ 詳しくは、矢板市のホームページか、総務課・市民課・矢板公民館・泉公民館・片岡公民館にある採用試験案内をご確認ください。
一般事務 4人程度	○高等学校卒業程度の学力を有する方（A・B共通）
A 行政 3人程度	○昭和61年4月2日～平成11年4月1日に生まれた方
B 建築土木 1人程度	○昭和61年4月2日～平成11年4月1日に生まれた方 ○学校教育法による高等学校以上の学校において建築又は土木に関する課程を修めた方又は修める見込みの方、1級または2級土木施工管理技士の資格を有する方、並びに矢板市がこれらの方と同等の資格を有すると認める方
保健師 1人	○昭和61年4月2日以降に生まれた方 ○保健師の免許取得者又は平成28年度の保健師国家試験において免許取得見込みの方

第1次試験日・会場/ 9月18日（日） 矢板東高等学校（教養試験）、矢板公民館（面接試験）

申込み方法/ 総務課（市役所本館2階）・市民課（市役所本館1階）・各公民館（矢板・泉・片岡）にある申込み用紙（申込み用紙は市のホームページからもダウンロードできます）に必要事項を記入し、写真をはって直接総務課へお持ちいただくか、郵送でお申し込みください。（土曜・日曜・祝日は日直がお預かりします）

郵送での申込書請求・提出方法/

請求…封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書きし、140円切手をはった返信用封筒（あて先明記）を同封

提出…封筒の表に「採用試験受験申込」と朱書きし、82円切手をはった返信用封筒（あて先明記）を同封

申込み・問い合わせ/〒329-2192 矢板市本町5-4 矢板市総務課 ☎43-1113

矢板市のホームページ (<http://www.city.yaita.tochigi.jp>)

記者発表資料

平成28年 6月24日（金）発表・提供

件名	第66回“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～強調月間及び子ども・いきいきコンサート実施について		
(説明文)			
1 目的			
すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くため、“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～として実施する。			
2 日時等			
○平成28年7月1日からの1か月間を強調月間とする。			
①街頭啓発活動			
日時：平成28年7月1日（金） 7時から			
場所：矢板駅西口及び片岡駅			
内容：リーフレット・啓発物品の配布			
②“社会を明るくする運動”子ども・いきいきコンサート			
日時：平成28年7月16日（土）12時30分から			
場所：矢板市文化会館大ホール			
内容：式典及びコンサート（詳細は別添資料のとおり）			
※提供資料の有無： <input checked="" type="checkbox"/> （別添のとおり）・無			
担当課・グループ	社会福祉課 社会福祉担当		
担当者名	社会福祉担当 佐藤晶昭		
電話番号	43-1116	内線電話番号	345

矢板市キャラクターともなりくん



高根沢町キャラクタータンタン



さくら市キャラクターコンタ君



塩谷町キャラクターユリピー



第66回

“社会を 明るくする 運動”

子ども・いきいき コンサート

出演団体

アップル保育園
野州轟一番太鼓
寺小路獅子舞保存会
HOKUTO.SC
矢板東高等学校合唱部
氏家中学校吹奏楽部

日時

平成28年

7月16日 土

12時30分開始

入場
無料

日程：《第1部》式典 12時30分～13時00分
《第2部》コンサート 13時10分～16時00分(170分)

場所：矢板市文化会館 大ホール

主催：第66回“社会を明るくする運動”栃木県推進委員会

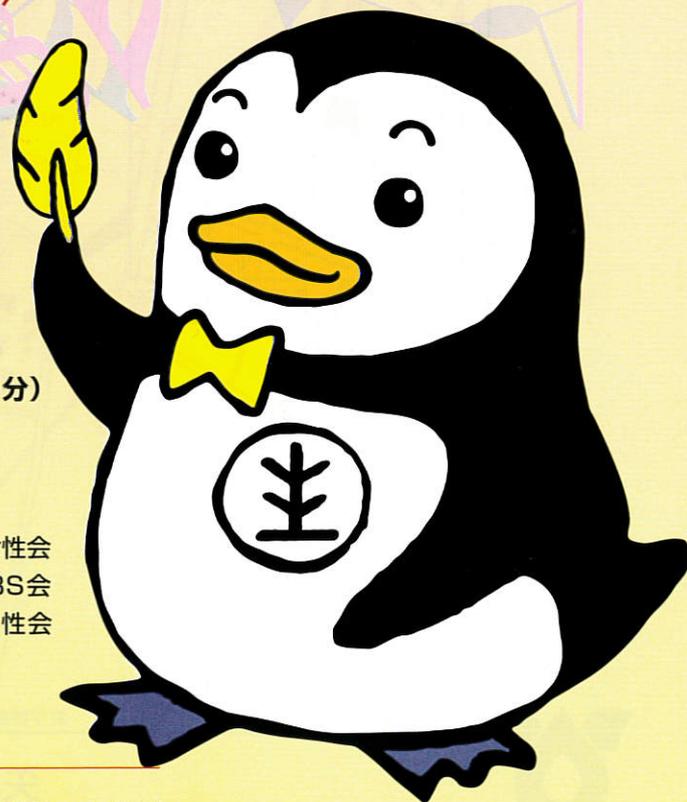
主管：塩谷保護区保護司会・矢板市更生保護女性会・さくら市更生保護女性会
塩谷町更生保護女性会・高根沢町更生保護女性会・塩谷地区 BBS会

共催：日光保護区保護司会・鹿沼保護区保護司会・日光市更生保護女性会
鹿沼市更生保護女性会

後援：矢板市・塩谷町・さくら市・高根沢町・矢板市教育委員会
塩谷町教育委員会・さくら市教育委員会・高根沢町教育委員会

お問い合わせ

矢板市社会福祉課 ☎0287-43-1116 さくら市市民福祉課 ☎028-681-1161
塩谷町保健福祉課 ☎0287-45-1119 高根沢町健康福祉課 ☎028-675-8105



更生保護のイメージキャラクター
更生ペンギンのホゴちゃん

第66回 “社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～ の推進に当たってのお願い

“社会を明るくする運動”は、全ての国民が、犯罪や非行の防止と、あやまちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。

犯罪や非行のない社会をつくることは、全ての国民が活躍することのできる国づくりの礎です。そのためには、あやまちを犯した人が、二度と同じあやまちを繰り返すことなく立ち直ることができるよう、地域の中で、適切な「仕事」や「居場所」などの生活基盤を確保することが大切です。特に、薬物依存症等立ち直りに特に困難を抱える人の社会復帰には、官と民が協力し、息の長いケアを行うことが欠かせません。私自身、刑務所や更生保護施設を訪問させていただき、あやまちから立ち直ろうとする人たちの

社会復帰のためには地域の皆様の支えが何より重要であることを実感いたしました。

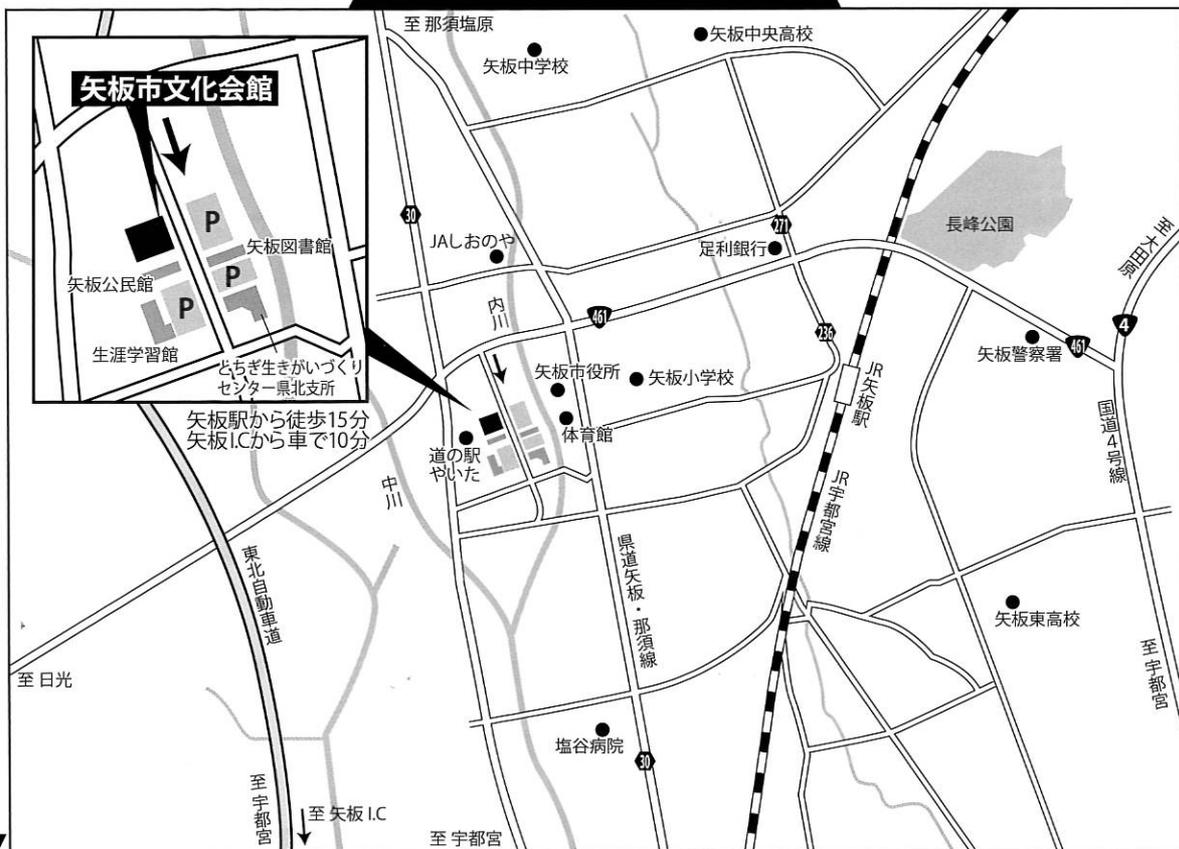
政府においても、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等を控え、「世界一安全な国、日本」をつくり上げるため、再犯防止対策に強力に取り組んでいるところであり、地域の皆様と一層幅広く、緊密に連携してまいりたいと考えております。

国民の皆様には、再犯防止、“社会を明るくする運動”の社会的意義を御理解いただき、犯罪のない幸福な社会づくりに取り組む決意のしるしである「幸福(しあわせ)の黄色い羽根」のもと、様々な分野から本運動に、多くの方々に御参加いただけますよう御協力をお願いします。

平成 28 年 2 月 3 日

内閣総理大臣 **安倍晋三**

矢板市文化会館案内図



矢板市文化会館

〒329-2165 栃木県矢板市矢板103-1 TEL: 0287-43-2212 FAX: 0287-43-2213

記者発表資料

平成28年6月24日（金）提供

件名	平成28年度矢板市消防団夏季点検並びに第48回消防ポンプ操法競技会について		
(説明文)			
1 目的（趣旨）	夏季点検並びに消防ポンプ操法競技会を通じ、消防団の規律及び消防力の強化を図る。		
2 日時	平成28年7月2日（土） 夏季点検 午前7時 消防ポンプ操法競技会 午前8時		
3 場所	矢板市運動公園駐車場		
4 内容	夏季点検－服装並びに機械器具点検 操法競技会－分団部による消防ポンプ操法競技 ポンプ自動車の部 12部 小型動力ポンプの部 11部 女性団員による軽可搬ポンプ操法展示		
5 参加者	矢板市消防団		
6 その他			
※提供資料の有無：無			
担当部・課・グループ	くらし安全環境課くらし安全担当		
担当者名	石塚 俊彦		
電話番号	43-1114	内線電話番号	直通

記者発表資料

平成28年6月24日（金）提供

件名	道の駅やいた イベントについて
1	<p>矢板市生活研究グループ試食会開催 地元食材を使用した簡単お料理の試食会です。レシピもお教えします。</p> <p>日時 平成28年7月9日（土） 10時～</p> <p>場所 道の駅やいた 農産物直売所組合「旬鮮やいた」前軒下</p>
2	<p>（公財）矯正協会刑務作業協力事業部主催 「刑務作業製品展示即売会」 全国から集めた約200品目の刑務品を展示即売いたします。</p> <p>日時 平成28年7月22日（金）～7月24日（日）</p> <p>展示販売場所 道の駅やいた 交流館南側イベントスペース</p>
3	<p>夏を乗り切る！「スタミナイイベント」 夏本番を前に、「スタミナイイベント串焼き販売会」を開催します。焼きたて国産牛などをぜひご賞味ください。</p> <p>また、道の駅やいた開所5周年の「5」ちなんで「ベーコン串」を1本50円にて販売致します。（各日先着40名様・お一人様1本限り）</p> <p>あわせて、福島県復興支援販売の一環として、いわき市の水産加工業者による「土用の丑うなぎ販売会」も開催いたします。※土用の丑の日は7/30（土）です。</p> <p>※土用の丑の日の「う」にちなんで「ウニの貝焼」を、道の駅やいた開所5周年の「5」ちなんで1個50円にて販売致します。</p> <p>（各日先着40名様・お一人様1個限り）</p> <p>日時 「スタミナイイベント串焼き販売会」 平成28年7月30日（土）31日（日）9時～15時 ※商品が無くなり次第終了</p> <p>「土用の丑うなぎ販売会」 平成28年7月30日（土）31日（日）9時～ ※商品が無くなり次第終了</p> <p>場所 道の駅やいた 農産物直売所組合「旬鮮やいた」前軒下 ほか</p>

4 道の駅やいた夏休みイベント マスのつかみ取り大会

道の駅やいたで、活きのいいマスをつかまえてみませんか。たくさんの参加者をお待ちしております。

日 時

平成28年7月31日(日) 9:50～受付開始 ※マスが無くなり次第終了

場 所

道の駅やいた 特設会場

参加費

お一人 500円(3匹捕まえられます。マスの塩焼き1匹プレゼント)

7月休業日

農産物直売所・つつじ亭 … 7月13日(水)

エコモデルハウス … 毎週水曜日

駐車場、トイレは24時間利用可

担当課・グループ	農業振興課		
担 当 者 名	矢板 寿江		
電 話 番 号	43-6210	内線電話番号	409

記者発表資料

平成28年6月24日（金）発表・提供

件名	平成28年度そばオーナーの募集について		
そばの消費拡大と都市住民との交流を図る「そばオーナー」を募集します。			
1 日程	種まき	・・・・平成28年8月7日（日）	
	収穫	・・・・平成28年11月5日（土）	
	そば打ち講習会	・・平成28年12月17日（土）	
2 時間	9：30	大島カルチファーム集合。集合後、作業。	
	12：00	昼食（昼食後解散）	
3 実施場所	境林地内		
4 オーナー特典	そば粉2kg（打ち粉、つなぎ粉含む）、玄そば4kg、生そば4人前（引換券）のいずれかを選択できます。ただし、送料は自己負担となります。		
5 定員	35人程度（先着順）		
6 年会費	1人5,000円（種代、管理費、昼食代などを含む）		
7 申し込み方法	下記申し込み先までご連絡いただき、送付された申込書に記入し、ご提出ください。		
8 申し込み先	矢板市農業振興課 TEL 43-6210 FAX 44-3324		
9 申込期間	平成28年7月1日（金）～7月22日（金）		
10 主催	蕎友蕎楽の会（きょうゆうきょうらくのかい）		
11 備考	詳細は別紙		
担当部・課・グループ	農業振興課 整備振興担当		
担当者名	小林 徹		
電話番号	43-6210	内線電話番号	408

そばオナー 募集

そば打ち体験いかが

高原山の麓に抱かれた自然豊かな処、矢板市。
たかはらの清流で栽培した蕎麦を自らの手で
打つ、蕎麦のオーナー制度を実施致します。

栽培・蕎麦打ちの体験の他、収穫した蕎麦を
持ち帰れる特典付き。

熟練の職人による指導のもと、貴方も蕎麦打ち
職人になってみませんか？

募集期間

平成28年7月1日(金)

~7月22日(金)迄

詳しくは裏面を
御覧下さいませ

主催：蕎友蕎楽の会

【問合せ先】矢板市農業振興課 TEL 0287-43-6210 FAX 0287-44-3324

【PR】矢板の蕎麦、是非ご賞味あれ。

たかはらの清流と肥沃な大地で育った矢板市の蕎麦、味わってみませんか？



道の駅やいた
農村レストラン
「つっじ亭」

矢板市矢板114-1
電話：0287-40-0977



↑市HPへはこちら

平成28年そばオーナー制度 実施要領

約20アールの畑で行われる、オーナーさんの手作業によるそばの栽培体験！最後のそば打ち講習会では講師によるそば打ちの指導が実施されます。みなさんもチャレンジしてみませんか？

◇応募資格 農業体験に興味のある方！

◇実施内容 下記日程にて行われる全3回の農作業体験。地元の農家が丁寧に指導します。

◇日 程 第1回「開講式・そばの種まき」 平成28年8月7日（日）
第2回「そば収穫」 平成28年11月5日（土）
第3回「そば打ち講習会」 平成28年12月17日（土）

◆集 合： 9時30分 大島カルチファーム ※別途ご案内します

◆作業時間：10時00分～12時00分

◆昼 食：12時00分～（地元産の食材を使った昼食をご用意します。）

◆解 散： 地元農家と共に昼食片付け後、自由解散

※各日とも雨天決行。台風等の荒天の場合は中止とし、後日地元農家が作業を代行します。

◇募集人数 35名（先着順とさせていただきます。）

◇年会費 1名 5,000円（種代、管理費、昼食代等含む）

◇オーナー特典 そば粉2kg（打ち粉、つなぎのセット）、玄そば4kg、生そば4人前のいずれかを選択できます。なお、発送の場合は送料は自己負担となります。

◇募集期間 平成28年7月1日（金）～ 7月22日（金）
※募集人数の上限35名に達し次第、締め切りとさせていただきます。

◇申込方法 下記連絡先までお電話ください。申込書を送付いたしますので、必要事項をご記入の上、事務局まで郵送またはFAXにてご返送ください。
年会費のお振込みに関しましては、お申し込み完了後にご案内いたします。

〒329-2192 栃木県矢板市本町5-4 矢板市農業振興課
TEL 0287-43-6210 FAX 0287-44-3324

◇持ち物 飲み物、雨具（カッパ）、帽子、タオル、軍手、長靴、汚れてもよい服装

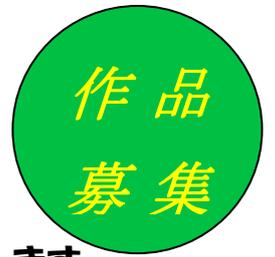
◇主 催 キョウキョウカ
蕎友蕎楽の会

記者発表資料

平成28年6月24日（金）発表・提供

件名	第35回「やいたの四季」観光写真コンテストについて		
(説明文)	第35回「やいたの四季」観光写真コンテストを下記のとおり実施します。		
1. テーマ	矢板市の観光名所、自然風景、郷土芸能、イベントなど ※矢板を特定できる場所など。		
2. 規格	・カラープリント4つ切（4つ切ワイド可） ・デジタル写真も応募できます。（400万画素以上、デジタル合成不可）		
3. 締め切り	平成28年9月23日（金）必着		
4. 賞	推薦・特選・入選・佳作 応募者全員に参加賞		
5. 発表・展示	「道の駅やいた」、「城の湯温泉センター」等の施設に展示いたします。		
6. そのほか	・作品は未発表のものに限ります。 ・入賞作品の著作権は主催者に帰属します。 ・個人を特定できる写真で応募する場合、主催者は肖像権侵害等の責任は一切負いかねますので、事前に本人の承諾を得た上で応募してください。		
7. 応募・問い合わせ	矢板市写真組合加盟店 矢板市商工林業観光課 ☎0287(43)6211		
8. 主催	矢板市		
後援	矢板市観光協会、矢板市写真組合		
協賛	株式会社フジカラープロフォトセンター		
※提供資料の有無：無			
担当部・課・グループ	商工林業観光課 観光工業担当		
担当者名	副主幹 阿久津 順子		
電話番号	0287-43-6211	内線電話番号	422

第35回「やいたの四季」 観光写真コンテスト



矢板市内の四季折々の名所、観光行事等を撮影したもので、
観光パンフレットやポスターに使用できるポピュラーな作品を募集します。

- ◆テーマ 矢板市内の観光名所、その他矢板を特定できる場所の四季折々の風景又は、市内でのイベント風景に限る。
- ◆応募規定
 - カラープリント四つ切（四つ切ワイド可）
 - フジカラープリントに限ります。
 - 作品は未発表のものに限ります。
 - 個人を特定できる写真で応募する場合、主催者は肖像権侵害等の責任は一切負いかねますので、事前に本人の承諾を得た上で応募してください。
 - デジタル写真可。ただし、400万画素以上で撮影した作品といたします。（デジタル加工不可）



第34回推薦作品
『やいた花火大会 2014』 尾島 由浩 氏

- ◆応募方法 ○応募票（コピー・自作可）に必要事項を記入し、作品の裏面に貼付して、矢板市写真組合加盟店または矢板市商工林業観光課へ郵送または持参してください。応募点数に制限はありません。

◆応募締切 平成28年9月23日（金） 必着

◆審査員 主催者及び前田孝憲先生（二科会写真部会員）

- ◆賞
 - 推薦：1点以内 賞状、賞金50,000円、矢板市写真組合賞
 - 特選：2点以内 賞状、賞金20,000円、矢板市写真組合賞
 - 入選：5点以内 賞状、賞金 5,000円、矢板市写真組合賞
 - 佳作：10点以内 矢板市写真組合賞、矢板市観光協会長賞

※入賞は原則としてお一人1点とします。※応募者全員に参加賞を差し上げます。

◆審査発表 平成28年10月中旬頃に入賞者へ直接通知いたします。

◆作品の展示 入賞作品を、「道の駅やいた」、「城の湯温泉センター」等の施設に展示いたします。

◆作品の取扱 ○入選作品の著作権、使用権は主催者に帰属します。入賞者には、入賞作品の原版（フィルム又はデータ）を提出していただきます。

○選外の応募作品を返却希望の方は、応募時に返送先を記入し郵便切手を貼った封筒を同封するか、結果発表後から2ヶ月以内に商工林業観光課まで取りに来てください。

◆問い合わせ・応募先

矢板市商工林業観光課

〒329-2192 栃木県矢板市本町5番4号

TEL 0287-43-6211

矢板市写真組合加盟店（順不同）

福島写真館 TEL 0287-43-0517

近藤カメラ店 TEL 0287-43-0772

村上写真館 TEL 0287-48-0044

エマタカメラ店 TEL 0287-43-0558

主催：矢板市

後援：矢板市写真組合・矢板市観光協会

協賛：株式会社フジカラープロフォトセンター

第35回『やいたの四季』観光写真コンテスト応募票	
（ふりがな）	
画題	
撮影場所	
撮影日	平成 年 月 日
（ふりがな）	
氏名	
住所	〒
TEL	

記者発表資料

平成28年6月24日（金）発表・提供

件名	つつじの郷やいた花火大会2016の開催及び各種募集について		
1 目的（趣旨）	<p>多くの市民による手作りの花火大会を実施し、郷土愛を深めるとともに、地域社会の活性化を図る。今年は10年目の節目の年のため、是非協力をお願いしたい。</p>		
2 日時	<p>平成28年10月15日（土） ※荒天時は翌日16日（日）に順延</p> <p>第一部 ファミリータイム(ステージイベント) 15時～（予定）</p> <p>第二部 花火大会（約1万発を打上予定） 19時～</p>		
3 会場	矢板市文化会館周辺		
4 協賛金募集	<p>大会運営のための協賛金を募集中。</p> <p>企業・個人は問わず、一口1,000円から受付。</p> <p>問い合わせは実行委員会事務局まで。</p>		
5 ボランティアスタッフ募集	<p>大会準備、大会運営、交通誘導、後片付け等、大会開催にかかわる業務を手伝うボランティアスタッフを募集。</p>		
6 申込み方法	<p>実行委員会に電話連絡のうえ申し込み。</p>		
7 問い合わせ先	<p>やいた花火大会2016実行委員会事務局（矢板市商工会内）</p> <p>TEL・FAX：0287-43-1755</p> <p>http://www.yaita-machiken.net/event/hanabi/index.html</p>		
※提供資料の有無：有・無			
担当部・課・グループ	商工林業観光課 観光工業担当		
担当者名	阿久津 順子		
電話番号	0287-43-6211	内線電話番号	422

記者発表資料

平成28年6月24日（金）提供

件名	「新・青い目の人形歓迎会～90年の時を超えて～」の開催について				
(説明文)	<p>1927年（昭和2年）に日米友好のシンボルとして、アメリカから日本に12,739体の青い目の人形が贈られました。</p> <p>太平洋戦争の開戦により、一転敵国のシンボルとなり、その青い目の人形は強制処分されることとなりましたが、現在は、全国で157体、栃木県内に5体、そのうち泉小学校に1体が存しています。</p> <p>戦後70年の節目となる昨年度に、当時の人形交流事業の中心的人物の子孫と連絡が取れ、交流の末、新しい青い目の人形が泉小学校に贈られました。</p> <p>この新・青い目の人形を平和の象徴とし、「新・青い目の人形歓迎会」を下記のとおり行います。</p>				
1 日時	平成28年7月13日（水） 13時00分から				
2 場所	矢板市立泉小学校 体育館				
3 主催	矢板市立泉小学校				
4 開催の趣旨	<p>「青い目の人形」が贈られた昭和2年には、全国のどの学校でも歓迎会を行った記録が残っている。そこで「新・青い目の人形『スージー』」にも当時と同じように歓迎会を行いたいと考えた。</p> <p>この人形が「友情と平和の特使」であることは、昔も今もそして、未来も変わらないことを、子供たちに学んでほしいと願いを込め、今回の歓迎会は、児童たちの手作りの会として実施する。</p>				
5 内容	<p>児童たちが、次の内容のとおり、歓迎の気持ちを込めて実施します。</p> <table border="1"><thead><tr><th>学年</th><th>内容</th></tr></thead><tbody><tr><td>6年生</td><td>社会科の歴史単元で「青い目の人形」の意味を学び、それをクラス全員でプレゼンテーションします。</td></tr></tbody></table>	学年	内容	6年生	社会科の歴史単元で「青い目の人形」の意味を学び、それをクラス全員でプレゼンテーションします。
学年	内容				
6年生	社会科の歴史単元で「青い目の人形」の意味を学び、それをクラス全員でプレゼンテーションします。				

5年生	平和を願う歌である「世界がひとつになるまで」を手話で表現します。
3年生及び 4年生	英語の時間に習った英語の歌を「スージー」に歌詞を替えて歌い、さらに、もう1曲「星に願いを」を英語で歌います。
1年生及び 2年生	当時の「アメリカ人形歓迎の歌」を歌とダンスで表現します。

6 参加対象

泉小学校児童及び保護者

現青い目の人形「ローズィー」の調査に協力をいただいた方

泉小学校職員

来賓

7 参加人数

約270名

8 連絡・問合せ先

矢板市立泉小学校

TEL 43-0404

担当 加倉井 千秋教頭

担当課・グループ	教育委員会事務局 教育総務課 学校教育担当		
担当者名	沼野 英美		
電話番号	0287-43-6217	内線電話番号	461

新青い目の人形 スーゾー歓迎会 ～90年の時を超えて～



司会：6年生代表



1 はじめのことば

(2年生代表)

2 あいさつ

- ・ 学校長
- ・ 矢板市長
- ・ 矢板市議会議長



3 プレゼンテーション

(6年生)

4 歓迎の出し物

- (1) 青い目の人形の歌 他 1, 2年生
- (2) 英語で歌おう 3, 4年生
- (3) 手話で歌おう 5年生
「世界がひとつになるまで」

5 終わりのことば

(3年生代表)



記者発表資料

平成28年 6月24日（金）提供

件名	第27回矢板たかはらマラソン大会の開催について		
(説明文)			
1 期日	平成28年11月13日（日）		
2 場所	矢板運動公園陸上競技場		
3 主催	矢板市教育委員会 矢板市体育協会		
4 開催の趣旨	雄大な高原山のふもとに広がる「りんごの郷」に、県内外のマラソン愛好者を迎え、親睦やコミュニケーションを大切に、仲間づくりや健康の保持・増進等を目的に開催します。		
5 内容	ハーフ、10km、5km、3km、2kmの年代別、男女別の計24クラスで実施します。		
6 参加料	一般・親子 2,500円 高校生 1,500円 小・中学生 1,000円		
7 申込締切	平成28年 9月23日（金）		
※提供資料の有無 <input checked="" type="radio"/> 有（別添のとおり） <input type="radio"/> 無			
担当部・課・グループ	教育委員会 生涯学習課 スポーツ担当		
担当者名	黒崎 剛生		
電話番号	43-6218	内線電話番号	473



第27回 矢板

たかはら マラソン



START!!
2016年
11/13

The 27th Yaita Takahara Marathon



お問い合わせ先 / 〒329-2165 栃木県矢板市矢板106番地2 矢板市生涯学習課内
矢板たかはらマラソン大会実行委員会事務局

TEL.0287-43-6218 FAX.0287-43-4436
E-mail:syougaiyakusyuka@city.yaita.tochigi.jp

主催：矢板市教育委員会 / 矢板市体育協会 主管：矢板市陸上競技協会

矢板たかはらマラソン大会

開催
要項

開催日 **2016年11月13日** 日
雨天決行

会場 **矢板運動公園陸上競技場(矢板市幸岡1955)**
日程 選手受付 **8時00分~8時50分**
開会式 **9時00分**

コース	クラス	種目	スタート時間	前回優勝タイム	前回参加人数	
ハーフ	男子	1 高校生以上39歳以下	10:00 (制限時間 150分)	1:12:39	154	
		2 40歳代		1:21:25	175	
		3 50歳代		1:21:29	149	
		4 60歳以上		1:29:06	122	
ハーフ	女子	5 高校生以上	10:00	1:37:30	64	
		6 高校生以上39歳以下		0:38:17	69	
10km	男子	7 40歳代	10:00	0:34:19	73	
		8 50歳代		0:37:02	64	
		9 60歳以上		0:39:48	112	
		10 高校生以上		0:40:34	85	
5km	男子	11 高校生以上39歳以下	10:10	0:16:06	49	
		12 40歳代		0:16:21	33	
		13 50歳代		0:17:46	53	
		14 60歳以上		0:17:56	64	
	5km	女子	15 中学生	10:30	0:16:16	162
			16 高校生以上39歳以下		0:18:11	33
			17 40歳代		0:20:23	23
			18 50歳以上		0:21:19	44
3km	男子	19 小学生(4~6年)	10:50	0:10:32	93	
	女子	20 小学生(4~6年)	11:00	0:10:32	58	
		21 中学生		0:12:03	156	
2km	男子	22 小学生(1~3年)	10:10	0:07:51	96	
	女子	23 小学生(1~3年)		0:08:05	39	
	親子	24 親など~小学3年まで		10:30	0:08:19	209

参加料 一般・親子/2,500円 高校生/1,500円 小・中学生/1,000円

※荒天のため中止の場合は参加費を送付し参加料の返金はいたしません。

参加資格 健康な方ならどなたでも参加できます。 ※事故防止のため、あらかじめ医師の診断を受けてください。

制限時間 ハーフコースについては制限時間150分
(開門:約17km地点で130分) ※時間を過ぎた場合は、係員の指示に従ってください。

定員 全クラス合計 先着2,200名(※定員になり次第締切り)

表彰

各クラス男女別 1位~8位
副賞として矢板の名産品を差し上げます。
特別表彰
・寿賞(最高齢の男女) ・シルバー賞(70歳以上の方)
・はるばる賞(最遠距離) ・おしどり賞(夫婦参加)
・ラッキー賞
参加賞 当日の参加者全員に差し上げます。(右記の3種類の中から1つ)
記録証 完走者全員にゴール後無料で発行いたします。
※参加賞は、計測用タグと引き換えにお渡しします。未出走の申し出をした方、途中棄権した方も同様です。

記録

計測用タグであなたのタイムを計測し、記録証を即時発行します。

距離表示

(ハーフコース)
1キロごとに設置してあるからペース配分もラクラク! ムリせずマイペースで!

ラッキー賞

今年もありますラッキー賞。今年のラッキーな人はあなたかも...

サービス

冷えた体にコーンスープ! ほてった体にスポーツドリンク! 矢板の名産りんごの無料試食!

受付票

後日、参加通知書(ナンバーカード通知)を送付いたします。また、ナンバーカードは参加通知書と引き換えに当日受付でお渡しいたします。



矢板たかはらマラソン大会参加申込方法(申し込みは次の2通りの方法で行えます)

★郵便振替でのお申し込み★

添付の「払込取扱票」に必要事項をご記入の上、大会事務局までお持ちいただくか、お近くのゆうちょ銀行又は郵便局にて参加料を添えてお申し込みください。(手数料が別途かかります)

申込期間 **2016年6月27日(月)~2016年9月9日(金)** ※当日消印有効

★インターネット・携帯電話サイトでのお申し込み★

スポーツ
エントリー

<http://www.sportsentry.ne.jp>

RUNTES

<http://runnet.jp>

※各社ともインターネット、携帯電話サイトなどでの申し込みが可能です。
※別途参加料のほかにエントリー手数料がかかります。
※エントリー手数料、お支払い可能なコンビニ、クレジットカード会社は、各HPにてご確認ください。

申込期間 **2016年6月27日(月)~2016年9月23日(金)**
※定員になり次第締切り



[スポーツエントリー]



[RUNTES]

誓約項目

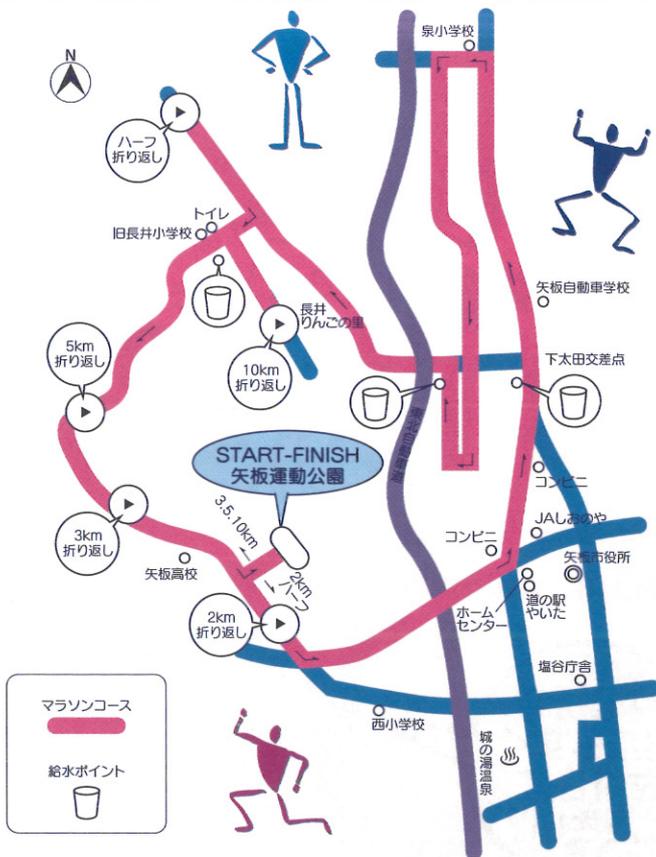
大会申し込みの際に、参加者は下記の誓約項目に同意の上、申込用紙にご記入ください。

- 主催者は傷病やその他の事故に際し、応急処置を除いて一切の責任を負いません。あらかじめ医師の診断を受け、自己の責任において出走してください。
- 申し込み後の種目変更・キャンセルはできません。
- 年齢・性別の虚偽申告、申込者本人以外での出場（不正出場）は認めません。その場合出場が取り消されます。
- 荒天・災害等による中止、または上記2・3あるいは過剰入金・重複入金の返金は致しません。
- 大会出場中の映像・写真・記事・記録等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権は主催者に属します。
- 主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守します。大会参加者の個人情報は、参加通知、大会プログラム、次回の大会案内、記録発表に利用します。また、委託先より申し込み内容に関する確認連絡をさせていただくことがあります。

注意事項

- スポーツ傷害保険は主催者が加入、負担いたします。
- 物品の盗難・紛失または、その他の事故については一切責任を負いません。
- 競技中の事故について応急処置以外は、一切責任を負いません。
- 健康保険証またはその写しをお持ちください。
- 参加者は、競技役員及び警察関係者の指示に従って走ってください。
- 参加申し込み後は、いかなる場合であっても参加料は返金いたしません。また、申し込み後の種目変更も受け付けません。
- 駐車場が不足しておりますので、極力、公共交通機関をご利用いただくか、相乗りでお越しください。
- 競技役員が競技続行不能と判断した選手に対し、競技を中止させることがあります。

マラソンコースMAP



大好評!! 選べる参加賞

AS YOU LIKE

ほしい賞品を自分でチョイス!!

A: 長袖Tシャツ

※Tシャツのサイズはフリー

B: スポーツタオル

C: ゼッケンポーチ

※上記のA~Cの中から選んで、払込取扱票中の参加賞選択欄に○をつけてください。選択欄に記入がない場合にはAの長袖Tシャツとします。

振替用紙

9月9日(金)消印有効
参加種目コード一覧

種目	性別	年齢
ハーフ	男子	高校生以上39歳以下 40歳代 50歳代 60歳以上
10km	女子	高校生以上
5km	男子	高校生以上39歳以下 40歳代 50歳代 60歳以上
3km	女子	高校生以上
2km	男子	小学生(4~6年)
	女子	小学生(4~6年) 中学生
	男子	小学生(1~3年)
	女子	小学生(1~3年)
	親子	親子で〜小学3年まで

(ハーフ制限時間150分)

00	東京	払込取扱票									
口座記号番号											
001404369043											
金額											
001404369043											
矢板たかはらマラソン大会実行委員会											
料金 備考											
※要項参照 ※「親子」に参加する場合、この欄は保護者氏名を記入する。 ※「親子」に参加する場合、子の名前を記入する。											
参加種目コード フリガナ 性別 参加者氏名 (ご依頼人) ※私は誓約項目に同意の上、大会に申し込みます。 子の名前 性別											
※大会当日の参加者(保護者)の誕生日及び年齢をご記入ください。 ※参加賞 ※親子参加の場合、2ヶ所に○を付ける。											
生年月日 (子の年齢) 年齢 A B C											
※クラブ名・学校名・勤務先等(12字以内) ※申し込みに関する確認連絡に必要な為、必ずご記入ください。											
所 属 (住所) (電話番号) (自宅TEL)											
駐車整理券 要/不要											
住所											
日附印											
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号東第29911号) これより下部には何も記入しないでください。											

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001404369043										
加入者名	矢板たかはらマラソン大会実行委員会										
金額	千 百 十 万 千 百 十 円										
参加種目コード											
ご依頼人	様										
料 金	(消費税込み) 日 附 印										
備 考											

この受領証は、大切に保管してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。切取らないで出してください。

会場のご案内



料金所を出たらすぐ左折してください。

宿泊のご案内

宿泊希望者は、矢板市又は矢板市観光協会のホームページをご覧ください。うえ、直接お問い合わせください。

交通のご案内

- 自動車でお越しになる方
矢板I.Cから車で15分
国道4号中交差点から車で10分
西那須野塩原I.Cから車で30分
- 電車でお越しになる方
JR矢板駅から大会会場までシャトルバスをご利用ください。
発車時刻 7:35・7:55・8:25(予定)

駐車場・交通規制案内図

大会会場周辺駐車場 (台数)	
A: 陸上競技場 (209)	G: 多目的上 (20)
B: 相撲場 (37)	H: 野球場 (58)
C: 相撲場前 (20)	I: 多目的 (70)
D: テニスコート (31)	J: 多目的下 (27)
E: 資材置場 (50)	K: 西小学校 (200)
F: 矢板高校 (100)	L: (株)ミクニ (200)

～9:30 一方通行
9:30～12:30 通行止め



※運動公園及び駐車場内の事故・盗難については、一切責任を負いません。駐車の際は係員の指示に従ってください。

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・この用紙による、払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
5万円以上
貼付
印

この場所には、何も記載しないでください。



振替でお申し込みをされる方へ
左記の振替用紙に必要事項を記入し、参加料を添えてお近くのゆうちょ銀行郵便局からお申し込みください。
申込締切/9月9日(金)消印有効期限厳守)

記者発表資料

平成28年6月24日（木）提供

件名	矢板市立郷土資料館市民作品展の開催について		
1 目的（趣旨）	郷土資料館の多目的ホールを活用し、市民のサークルや団体の作品を展示する市民作品展。今回は、矢板市文化協会に所属している「矢板高等服装技能学院」の作品展を開催します。		
2 日時と内容	日時：平成28年6月29日（水）～7月10日（日）10時～16時 内容：矢板高等服装技能学院の生徒などが作成したクレイアート・和服リフォーム作品など約30点を展示。 主催：矢板高等服装技能学院 （代表 関八重子氏 TEL0287-44-1900）		
3 場所	矢板市立郷土資料館 多目的ホール		
4 休館日	月曜日		
【連絡先】	矢板市立郷土資料館（旧上伊佐野小学校） 矢板市上伊佐野 761-2 TEL・FAX 0287-43-0423		
※提供資料の有無	有（裏面のとおり）・無		
担当課・グループ	矢板市教育委員会 生涯学習課 文化担当		
担当者名	津野田 陽介		
電話番号	0287-43-6218	内線電話番号	471

6 (水)
29

7 (日)
10

入場無料

2016

作品発表会

■和服リフォーム
■クレーン
体験教室
ブローチ作成



矢板高等服装技能学院

栃木県矢板市東町1232-20 TEL:0287-44-1900 院長：関 八重子



会場案内

矢板市立郷土資料館

〒329-2501 栃木県矢板市上伊佐野761-2
TEL&FAX 0287-43-0423

✉ yaita-siryoukan@biscuit.ocn.ne.jp

ホームページ [矢板市立郷土資料館](#) 検索 で検索!

- ◆入館料 無料 ◆駐車場 あり
- ◆開館時間 10:00~16:00
- ◆休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

交通案内

- ◆県道30号(矢板那須線)を道の駅やいたから北へ約8kmのY字路を左折
- ◆JR矢板駅から市営バス「泉線」または「長井線」を利用し、「郷土資料館前」下車すぐ 至 矢板 IC

至 住友ミュージアム 山縣有朋記念館
ギャラリー音楽の森・杜のギャラリー-曼陀羅



至 那須塩原

★ 郷土資料館

看板

至 日光

道の駅やいた

● 矢板武記念館

● 矢板市役所

● 矢板市生涯学習館

至 大田原

記者発表資料

平成28年6月24日（金）提供

件名	第18回ともなり文芸祭り誌上大会の作品募集について		
(説明文)	<p>矢板市の初代川崎城主、^{しおのやともなり}塩谷朝業は文武両道に優れた御家人で、鎌倉幕府三代将軍源実朝の側近として仕えました。特に和歌に優れた才能を持つ朝業は、和歌をとおして実朝に特別に気に入られました。矢板市では朝業にちなみ、ともなり文芸祭りを開催しています。</p> <p>平成23年度から、短歌（一般の部）のみ全国の愛好者から募集し、宮中歌会始や毎日歌壇などの選者を務める篠弘先生に短歌（一般の部）の選者をお願いしています。また、平成26年度から誌上大会となりました。</p> <p>多数の応募お待ちしております。</p>		
1 募集期間	平成28年7月11日～10月12日（必着）		
2 種目	短歌・俳句・川柳・詩（漢詩を除く）		
3 部門	「小学生の部」「中学生・高校生の部」「一般の部」		
4 主催	ともなり文芸祭り実行委員会 矢板市 矢板市教育委員会		
5 後援	栃木県・栃木県教育委員会・矢板市文化協会・		
6 開催趣旨	別紙のとおり		
7 内容	別紙のとおり		
8 参加対象	県内在住者および通勤・通学者 (短歌（一般の部）のみ全国から募集)		
9 投稿料	短歌(一般の部)のみ、1組2首で1,000円 (現金書留か定額小為替を利用)		
担当課・グループ	矢板市教育委員会生涯学習課文化担当		
担当者名	情野 浩志郎		
電話番号	0287-43-6218	内線電話番号	471

第18回ともなり文芸祭り開催要項

- 1 主 催 ともなり文芸祭り実行委員会・矢板市・矢板市教育委員会
- 2 後 援 栃木県・栃木県教育委員会・矢板市文化協会・矢板市文化財愛護協会
- 3 開催趣旨 矢板市の初代川崎城主、塩谷朝業は、文武両道に優れた御家人で三徳を備えた武士として、鎌倉幕府三代将軍、源実朝の警護役に選ばれ、将軍のお側に仕えました。
特に和歌に優れた才能を持つ朝業は、和歌をとおし実朝に特別に気に入られました。
優れた歌人朝業にちなみ、平成7年度、栃木県で開催された第10回国民文化祭では、本市が「短歌会場」となり大勢の愛好者が集いました。
これを契機に市民の文芸熱を高め、市民文化の更なる発展と心豊かな地域づくりの推進、本市イメージアップを図るため、ともなり文芸祭りを実施します。
また、平成26年度の第16回大会から誌上大会となりました。
- 4 募集期間 平成28年 7月11日（月）～平成28年10月12日（水）

種 目	部門	1人当たりの投稿数	投稿料 (参加料)	応募資格	応募方法
短 歌	小学生 中学生・高校生	2首以内	無料	県内に在住・通勤・通学する方	応募用紙 (はがき)
	一般	何首でも可	1組 2首まで 1,000円※1	全国から募集	応募用紙 ※2 (はがき又は 専用用紙)
俳 句	小学生 中学生・高校生 一般	2句以内	無料	県内に在住・通勤・通学する方	応募用紙 (はがき)
川 柳	小学生 中学生・高校生 一般	2句以内	無料	県内に在住・通勤・通学する方	応募用紙 (はがき)
詩 (漢詩を除く)	小学生 中学生・高校生 一般	1編以内	無料	県内に在住・通勤・通学する方	400字詰原稿用紙 2枚以内 (はがき可)

※1 現金書留か定額小為替を利用。投稿料の領収書は発行しない。

※2 短歌一般の部のみ、ホームページから応募用紙をダウンロード可能とする。

- (1) 作品は、未発表のものとし、二重投稿不可とする。
- (2) 応募作品は返却しない。
- (3) 入賞作品に関わる著作権は、矢板市教育委員会に帰属する。
- (4) 応募・お問い合わせ先

〒329-2165 栃木県矢板市矢板106番地2

矢板市教育委員会事務局生涯学習課「ともなり文芸祭り」係

電話 0287-43-6218 FAX 0287-43-4436

ホームページ <http://www.city.yaita.tochigi.jp>

- (5) 入賞者発表 平成29年2月1日に入賞者宛に通知するほか、市広報、ホームページに掲載する。

6. 入賞 (別紙参照)

- ◆ともなり文芸大賞 (各種目各部門1作品以内)
- ◆ともなり文芸準大賞 (各種目各部門1作品以内)
- ◆ともなり文芸奨励賞 (各種目各部門3作品以内) 作品数に対し 5%以内
- ◆入選 (各種目各部門10作品以内) 作品数に対し10%以内

※短歌一般の部のみ、入選を30作品以内とする。

7. 審査 ともなり文芸祭り実行委員会が行う。

短歌(一般の部)／篠 弘

短歌(一般の部以外)／村上 敏子、東泉 智恵子

俳句／林田 久子、渡辺 登美子、鈴木 文代

川柳／松平 祐宣、武田 正雄、岡本芳子

詩 / 村上 周司、橋本 昭司

8. その他

- (1) 個人情報の取り扱い

応募用紙に記入された個人情報は、ともなり文芸祭りの運営以外には使用しない。
また、次回のともなり文芸祭りの案内に使用する。

- (2) 入賞作品集の作成

入賞作品を掲載した作品集を作成し、短歌一般の部応募者及び入賞者並びに応募のあった学校等に配付する。また、市施設等に設置し自由配付とする。